



歴史的建築物と河川

●滝山寺の景観特性

鎌倉様式の滝山寺本堂や日本3大東照宮の1つである東照宮などの歴史的な木造建築物と背景の樹林とが調和し、厳かな景観がつけられている。その境内の前にはゆっくりとした流れの青木川が横切り、川から約1 km下流に下ったところに山門が佇み、自然と歴史が融合した景観がつけられている。



本殿と社樹林

●主な景観要素など



●景観保存等の課題

歴史的建築物と河川が融合して形成された景観を阻害する建築物、工作物等の扱い

●滝山寺の景観形成の目標

歴史的建築物と河川が融合して形成された景観を保全する